

07 公開ゼミナール「まちづくりを考える」

今年のオープンキャンパスは例年より早く7月14日(土)であり、大型の台風接近で朝まで開催が危ぶまれたが、なんとか無事に実施できた。

わがゼミ恒例の公開ゼミナールは、205教室で午前と午後の2回行われた。テーマは昨年につづいて「まちづくりを考える」であり、4年のゼミ生2人が交通まちづくり、中心市街地活性化について報告をして議論した。土曜日にもかかわらず、3・4年の大半のゼミ生が参加してくれて本当に嬉しかった。



台風の影響もあり、全体の参加者は例年を下回ったが、わが公開ゼミには昨年より多くの参加があった。これは絵のうまいゼミ生に「後悔しない公開ゼミ」というチラシを作成してもらい、大量に配布したこと、説明会などでの熱心な「呼び込み」のおかげだ。それと受験生も公開ゼミのような参加型「催し」に関心があるようで、午前の部では参加者全員に発言してもらい、好評のようであった。毎年何人かの入学生から、わたしの公開ゼミに参加して現代社会学科に志望を決めたという声も聞くので、一定の「効果」はあるようだ。

学科や学部をとりまく「状況」が厳しさを増すなかで、これからも可能なかぎり公開ゼミをつづけていきたい。あとで後悔しないように。

(2007年8月13日 記)